

# 一般会計予算に対する討論

令和3年度一般会計予算は、3月定例会最終日に可決されました。この議決に先立ち、同予算に対する討論が行われ、3人の議員から賛成意見が、1人の議員から反対意見がありました。その概要は次のとおりです。

## 賛成

活の向上に重点を置き、適正かつ的確な予算執行を望み、令和3年度予算に賛成する。  
(創政会)

●新型コロナウイルス感染症拡大による社会生活や経済活動への影響は大きく、市民生活と市内産業を守るため、コロナ対策に対応した予算と理解する。5つの政策に沿って意見を述べる。「都市づくり」では、安全安心な市民生活に影響を及ぼすことのないよう、綾瀬スマートインターチェンジ周辺の道路整備や交通量調査などを行う。「産業の活性化」では、特色のある観光の創出や商品開発、中小製造企業への支援のほか、新規就農者の育成強化など、農・商・工に重点的に取り組む。「地域福祉社会の実現」では、後期高齢者健診結果のデータ化やウイズコロナ時代の健康寿命延伸に取り組み、生活習慣病の重症化予防を図る。「子ども・女性政策」では、待機児童解消に向け、既存保育所等の定員拡充を促進するが、保育士の確保も必要であり、処遇改善への取り組みを要望する。「都市の質の向上」では、市民が安心して暮らせるまちづくりに資するため、集中豪雨に対応する比留川河床整備の測量と実施設計を行う。感染症や社会経済の状況を見据えながら、市民ニーズを的確に捉え、時には計画の見直しや急ぎに対応せざるを得ない決断も必要になると思うが、市民生

●令和3年度から市総合計画2030がスタートし、つたえるを大切にすまちなつながら、を生ま出すまちな理念に、「育てる」、「稼ぐ」、「支える」の基本方針に基づき事業を実施していく。「育てる」では、さまざまな用品の購入に使用できる、にこにこ・しあわせ子育て商品券を支給し、子育て世帯を経済的に支援する。本市で子育てをしたという世帯の増加を期待する。光綾公園の再整備は、多目的球場建設や駐車場整備、バラ園整備の準備を行う。適切な執行管理の下、遅滞なく進み、魅力あふれる公園にリニューアルされることを望む。「稼ぐ」では、中小企業診断士が指導・助言する中小製造企業を増やし、経営改善につなげる。急速に進むデジタル化の波に取り残されないよう、積極的に助言することによって企業に助けとなることを期待する。「支える」では、コミュニティバスの利便性向上に向けた再編の検討が必要なことから、交通などに関する市民アンケート調査や解析を行う。地域に合ったさまざまな移動手段の検討を望む。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、市税の減収

## 令和3年度各会計の予算規模

会計名	令和3年度	対前年度比	
		増減額	増減率
一般会計	281億3,000万円	△12億1,000万円	△4.1%
特別会計			
国民健康保険事業	85億4,900万円	△1億6,100万円	△1.8%
深谷中央特定土地区画整理事業	—	△2億1,500万円	皆減
介護保険事業	59億5,900万円	3億7,800万円	6.8%
後期高齢者医療事業	13億6,500万円	1億5,000万円	12.3%
公営企業会計			
公共下水道事業	40億4,581万円	△2億6,496万円	△6.1%
合計	480億4,881万円	△13億2,296万円	△2.7%

表中の△はマイナスを表しています。

など厳しい財政状況が見込まれるが、新しい生活様式も考慮した施策により、市民サービスを第一に考えている予算と評価し、本予算に賛成する。  
(公明党)

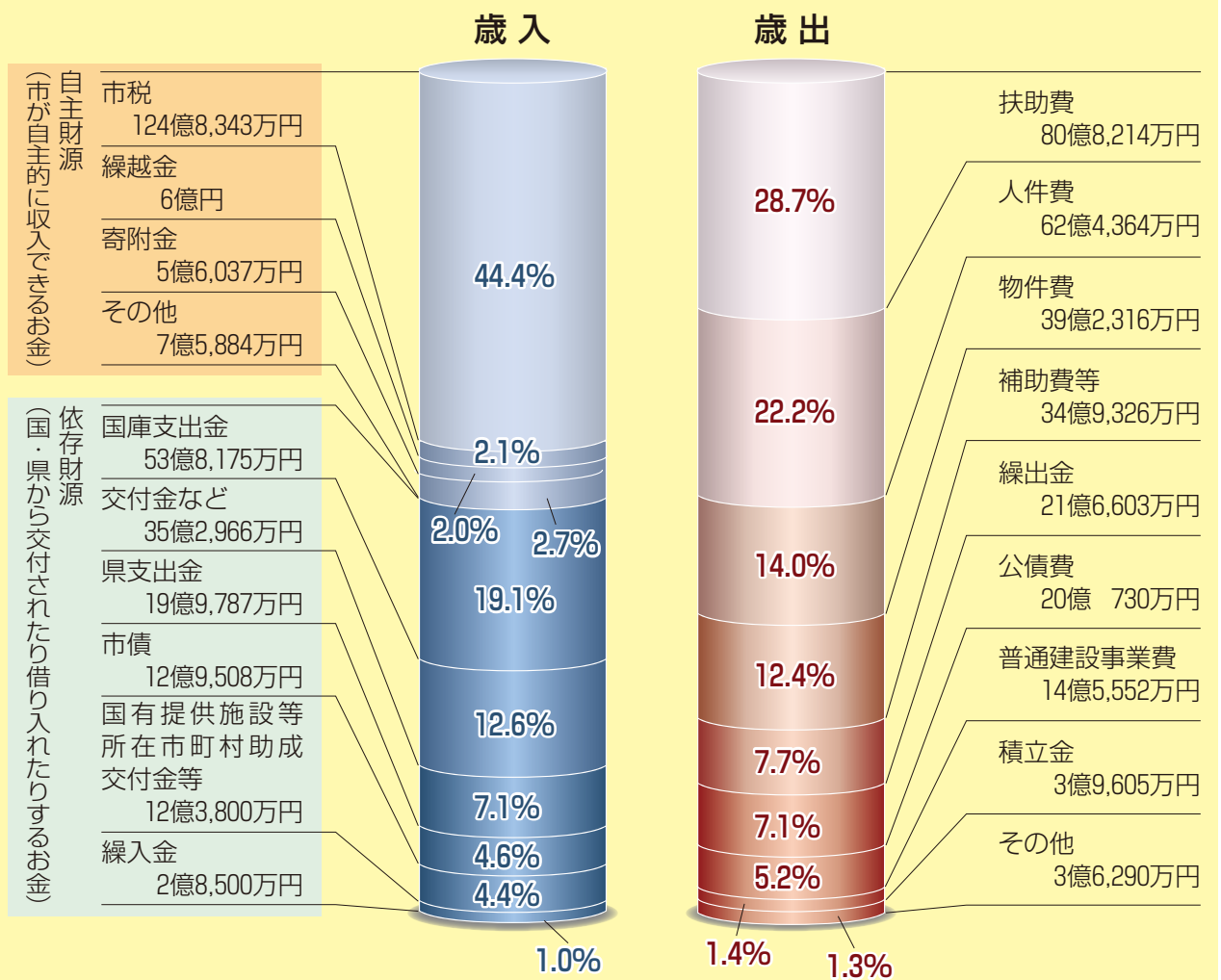
●新型コロナウイルス感染症により、先の見通しが難しい中、令和3年度予算は、逆風に負けることなく積極的な取り組みが多く見られ安心した。高齢者の就労や社会参加を促進するアクティブ・シニア応援事業では、高齢者の生きがいやグループづくりまで広がる。市民に助言し活動を促す職員が、社会教育の知識や就業条件を精査する能力を研修などで高め、高齢者の元気をさらに引き出すことを期待する。生活困窮世帯への学習支援では、中学生だけにとどまらず、高校生まで拡大する。高校中退者が1人でも減少するように、見守りや育成を願う。子どもの虐待予防から社会的自立までを包括的・継続的に

## 反対

●これまで、土木費の予算構成比が20%を超える年もあったが、令和3年度予算は、12.2%に下がった。膨大な維持費がかかる光綾公園のバラ園

や市役所前に渋滞を誘発しかねない道の駅の設置などを進めているが、大きな開発事業は行わず、この程度の構成比に抑えることを求める。新型コロナウイルス対策では、市民の生活と営業を守る意識を持ち、県との役割分担を乗り越え、実態を把握し支援策を打ち出すことを望む。受益者負担の原則を持ち出し、公民館などの使用料を有料化しているが、高齢者のサークル活

## 一般会計予算歳入・歳出の状況



表中に記載の数値は、表示単位未満を四捨五入しています。

動は、介護予防の効果も期待でき、医療費などの削減効果があるため、無料にすべきである。図書館などを指定管理とし、労働条件の悪化を招いていないことや、国による国民監視強化と個人情報流出の危険があるマイナンバー制度を推進していることなども評価できない。税金滞納者への差し押さえが増えているが、悪意のある市民だけを対象にすることを望む。厚木基地を本

市の資源として活用するとう発想は、植民地的な従属関係を容認することにつながる。基地の整理・縮小・返還を強く打ち出し、不平等な日米地位協定の抜本的な改定運動を起こすことを求める。市民の暮らしと命を守ることを求め、本予算に反対する。  
(日本共産党綾瀬市議団)

※( )は、会派名です。